

岡山県の景気観測調査

(平成30年7～9月期実績)

平成30年10月22日

岡山県商工会議所連合会

1. 調査方法 FAXによるアンケート
2. 調査内容 景況のほか、生産額・売上額など10項目
①平成30年7～9月期を前年同期と比較
②平成30年10～12月期の先行き見通しを平成30年7～9月期と比較
3. 調査時期 9月下旬
4. 調査対象 県下商工会議所会員企業587社
5. 有効回答数 556社 (回収率94.7%)
製造業 191社 食料品31社 繊維関連36社 紙・印刷・出版21社
機械金属32社 電気・精密機械11社 鉱業・窯業・土石9社
輸送用機械器具13社 その他38社
建設業 86社
卸売業 69社
小売業 97社
サービス業 113社
6. 調査開始時期 平成10年12月
7. DI(ディフュージョン・インデックス)方式
DIは各調査項目について判断の状況を示す。
ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)の回答割合が多いことを示し、
マイナスの値は景気の下向き傾向(「悪い」)の回答割合が多いことを示す。
 $DI = (\text{増加・好転など「良い」の回答割合}) - (\text{減少・悪化など「悪い」の回答割合})$

8. 問い合わせ先 岡山県商工会議所連合会 TEL(086)232-2262

岡山商工会議所	事業推進部	TEL(086)232-2262
倉敷商工会議所	産業振興課	TEL(086)424-2111
玉島商工会議所	総務課	TEL(086)526-0131
児島商工会議所	総務課	TEL(086)472-4450
津山商工会議所	経営支援課	TEL(0868)22-3141
玉野商工会議所	中小企業相談所	TEL(0863)33-5010
笠岡商工会議所	指導課	TEL(0865)63-1151
井原商工会議所	業務課	TEL(0866)62-0420
備前商工会議所	経営支援部	TEL(0869)64-2885
高梁商工会議所	総務企画課	TEL(0866)22-2091
総社商工会議所	業務課	TEL(0866)92-1122
新見商工会議所	指導課	TEL(0867)72-2139

平成30年7～9月期「景況概要」

「景況は3期連続で悪化。災害の影響、人手不足から先行きは慎重な見方続く」

景況全体では、DI 値が▲14.8 と前期(▲10.1)に比べ、4.7 ポイントマイナス幅が拡大し、3 期連続で悪化した。業種別に見ると、建設業では DI 値が改善したが、その他の業種では悪化した。特に豪雨災害等の影響を受けたサービス業で DI 値が大きく悪化した。項目別に見ると、生産額・売上額、受注額、採算(収益)、資金繰りで DI 値が悪化した一方、原材料・商品仕入価格、製品・商品販売価格は、緩やかながら DI 値の改善が続いた。他方、従業員(常用)DI は過去最高値を更新するなど、人手不足は深刻化しており、米中貿易摩擦の影響も懸念されることから、先行きは慎重な見方が続いている。

1. 景況

総合DI (好転－悪化) は▲14.8 と4～6 月期に比べ4.7 ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、建設業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業、卸売業、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

2. 生産額・売上額

総合DI (増加－減少) は▲17.2 と4～6 月期に比べ12.9 ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業でプラスからマイナスへ転換、卸売業、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

3. 受注額

総合DI (増加－減少) は▲2.6 と4～6 月期に比べ4.4 ポイント悪化しプラスからマイナスへ転換した。

業種別では、製造業でプラスからプラスマイナスゼロへ転換、建設業でマイナス幅が拡大した。

4. 原材料・商品仕入価格

総合DI (下降－上昇) は▲31.9 と4～6 月期に比べ1.7 ポイントマイナス幅が縮小した。業種別では、製造業、建設業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

5. 製品・商品販売価格

総合DI (上昇－下降) は7.4 と4～6 月期に比べ0.7 ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、製造業、卸売業でプラス幅が拡大した。しかし、小売業ではプラス幅が縮小、サービス業ではプラスからマイナスへ転換した。

6. 製品在庫・商品在庫

総合DI (減少－増加) は3.3 と4～6 月期に比べ2.0 プラス幅が拡大した。業種別では、卸売業、小売業でプラス幅が拡大、製造業でマイナスからプラスへ転換した。しかし、サービス業ではプラスからマイナスへ転換した。

7. 資金繰り

総合DI (好転－悪化) は▲11.2 と4～6 月期に比べ1.1 ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、建設業でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、製造業、卸売業でマイナス幅が縮小した。しかし、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

8. 採算(収益)

総合DI (好転－悪化) は▲18.9 と4～6 月期に比べ1.6 ポイントマイナス幅が拡大した。業種別では、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業、卸売業、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

9. 従業員(常用)

総合DI (不足－過剰) は25.0 と4～6 月期に比べ3.4 ポイントプラス幅が拡大した。業種別では、製造業、建設業、小売業でプラス幅が拡大した。しかし、卸売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

10. 従業員(臨時)

総合DI (不足－過剰) は20.7 と4～6 月期に比べ0.4 ポイントプラス幅が縮小した。業種別では、建設業でプラス幅が拡大した。しかし、製造業、卸売業、小売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

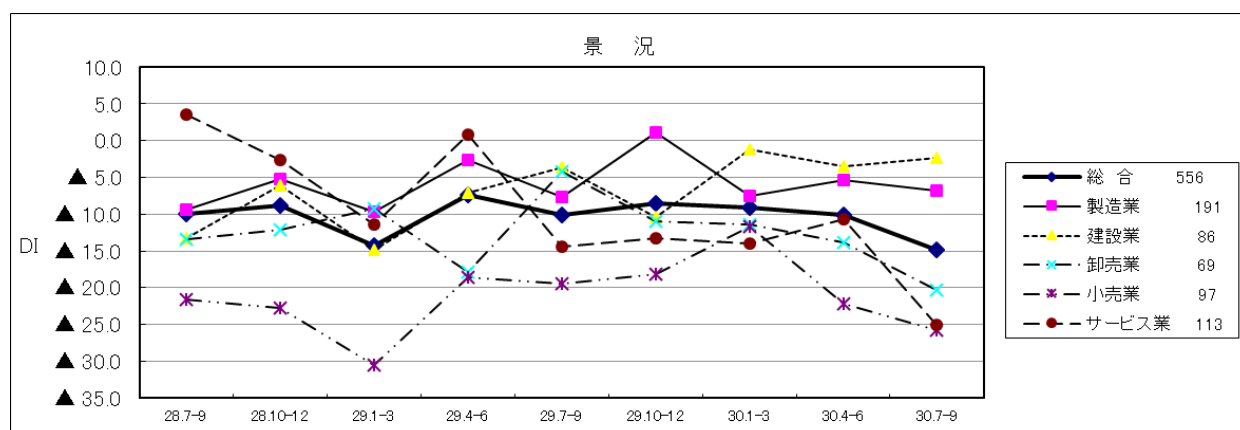
1. 景況

(1) 全体

総合DI（好転－悪化）は▲14.8と4～6月期に比べ4.7ポイントマイナス幅が拡大した。
業種別では、建設業でマイナス幅が縮小した。しかし、製造業、卸売業、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

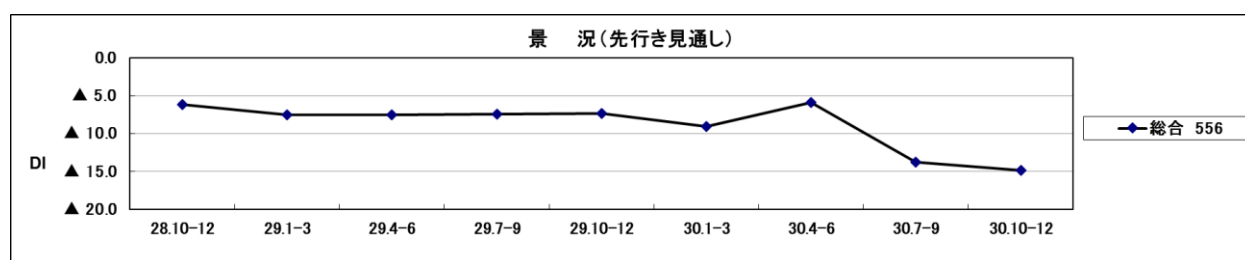
平成30年10～12月期の先行き見通し総合DIは▲14.8（前回調査時の先行き見通し総合DI▲13.8）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

景況		28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
総合	556	▲10.0	▲8.8	▲14.3	▲7.3	▲10.1	▲8.5	▲9.1	▲10.1	▲14.8
製造業	191	▲9.3	▲5.2	▲9.7	▲2.6	▲7.7	1.1	▲7.5	▲5.3	▲6.8
建設業	86	▲13.3	▲6.0	▲14.8	▲7.1	▲3.6	▲10.3	▲1.2	▲3.5	▲2.4
卸売業	69	▲13.3	▲12.2	▲9.2	▲17.8	▲4.2	▲11.0	▲11.4	▲13.9	▲20.3
小売業	97	▲21.6	▲22.7	▲30.5	▲18.6	▲19.4	▲18.1	▲11.7	▲22.1	▲25.8
サービス業	113	3.6	▲2.7	▲11.4	0.9	▲14.4	▲13.3	▲13.9	▲10.7	▲25.0



<参考> 先行き見通し

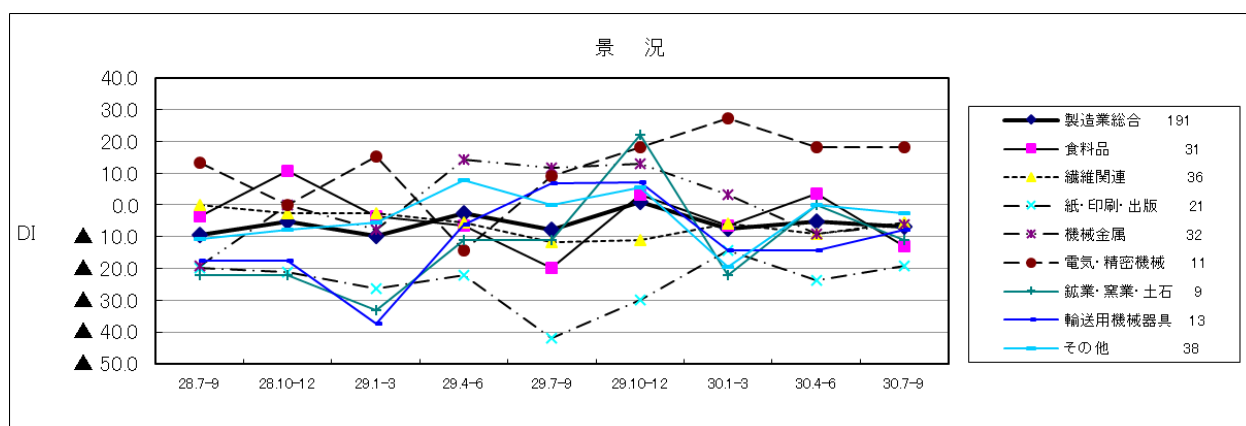
先行き見通し		28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
総合	556	▲6.1	▲7.6	▲7.5	▲7.4	▲7.3	▲9.1	▲5.9	▲13.8	▲14.8



(2) 製造業の内訳

繊維関連、紙・印刷・出版、機械金属、輸送用機械器具ではマイナス幅が縮小、電気・精密機械でプラスマイナスゼロで横ばいとなった。しかし、食料品ではプラスからマイナスへ転換、鉱業・窯業・土石、その他ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換した。

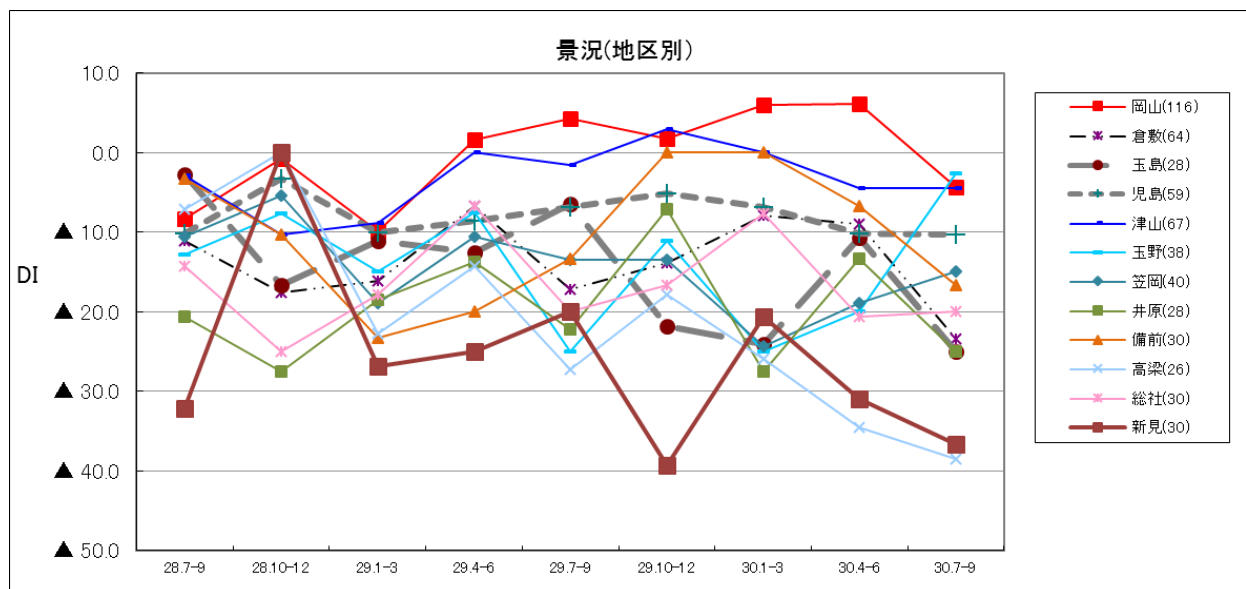
景況		28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
製造業総合	191	▲ 9.3	▲ 5.2	▲ 9.7	▲ 2.6	▲ 7.7	1.1	▲ 7.5	▲ 5.3	▲ 6.8
食料品	31	▲ 3.4	10.7	▲ 3.4	▲ 6.5	▲ 20.0	3.2	▲ 6.7	3.4	▲ 12.9
繊維関連	36	0.0	▲ 2.8	▲ 2.7	▲ 5.4	▲ 11.8	▲ 11.1	▲ 5.7	▲ 9.1	▲ 5.6
紙・印刷・出版	21	▲ 20.0	▲ 21.1	▲ 26.3	▲ 22.2	▲ 42.1	▲ 30.0	▲ 14.3	▲ 23.8	▲ 19.0
機械金属	32	▲ 19.4	0.0	▲ 7.7	14.3	11.5	12.9	3.3	▲ 9.1	▲ 6.3
電気・精密機械	11	13.3	0.0	15.4	▲ 14.3	9.1	18.2	27.3	18.2	18.2
鉱業・窯業・土石	9	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 33.3	▲ 11.1	▲ 11.1	22.2	▲ 22.2	0.0	▲ 11.1
輸送用機械器具	13	▲ 17.6	▲ 17.6	▲ 37.5	▲ 6.3	6.7	7.1	▲ 14.3	▲ 14.3	▲ 7.7
その他	38	▲ 10.8	▲ 7.9	▲ 5.4	7.9	0.0	5.4	▲ 19.4	0.0	▲ 2.6



<参考>地区別

玉野、笠岡、総社ではマイナス幅が縮小、津山でマイナスで横ばいとなった。しかし、岡山ではプラスからマイナスへ転換、倉敷、玉島、児島、井原、備前、高梁、新見ではマイナス幅が拡大した。

景況(地区別)	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
岡山(116)	▲ 8.3	▲ 0.8	▲ 9.8	1.7	4.3	1.7	5.9	6.2	▲ 4.3
倉敷(64)	▲ 11.1	▲ 17.5	▲ 16.1	▲ 6.7	▲ 17.2	▲ 13.8	▲ 7.9	▲ 9.0	▲ 23.4
玉島(28)	▲ 2.8	▲ 16.7	▲ 11.1	▲ 12.5	▲ 6.5	▲ 21.9	▲ 24.1	▲ 10.7	▲ 25.0
児島(59)	▲ 10.2	▲ 3.3	▲ 10.0	▲ 8.6	▲ 6.9	▲ 5.1	▲ 6.9	▲ 10.2	▲ 10.3
津山(67)	▲ 2.9	▲ 10.3	▲ 8.8	0.0	▲ 1.5	3.0	0.0	▲ 4.5	▲ 4.5
玉野(38)	▲ 12.8	▲ 7.7	▲ 15.0	▲ 7.5	▲ 25.0	▲ 11.1	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 2.6
笠岡(40)	▲ 10.5	▲ 5.4	▲ 18.9	▲ 10.5	▲ 13.5	▲ 13.5	▲ 24.3	▲ 18.9	▲ 15.0
井原(28)	▲ 20.7	▲ 27.6	▲ 18.5	▲ 13.8	▲ 22.2	▲ 7.1	▲ 27.6	▲ 13.3	▲ 25.0
備前(30)	▲ 3.3	▲ 10.3	▲ 23.3	▲ 20.0	▲ 13.3	0.0	0.0	▲ 6.7	▲ 16.7
高梁(26)	▲ 7.1	0.0	▲ 22.7	▲ 14.3	▲ 27.3	▲ 17.9	▲ 25.9	▲ 34.5	▲ 38.5
総社(30)	▲ 14.3	▲ 25.0	▲ 17.9	▲ 6.7	▲ 20.0	▲ 16.7	▲ 7.7	▲ 20.7	▲ 20.0
新見(30)	▲ 32.1	0.0	▲ 26.9	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 39.3	▲ 20.7	▲ 31.0	▲ 36.7



2. 生産額・売上額

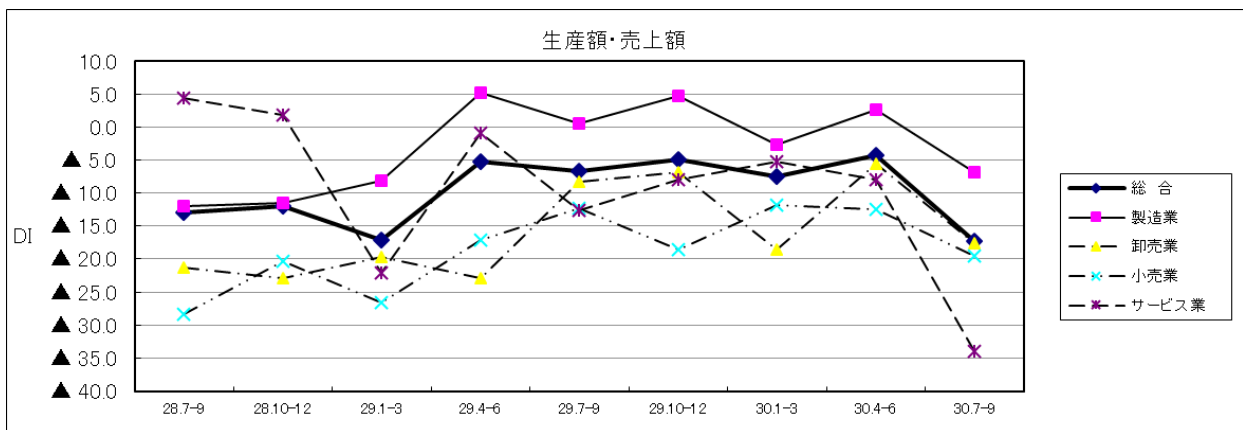
(1) 全体

総合D I（増加－減少）は▲17.2と4～6月期に比べ12.9ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、製造業でプラスからマイナスへ転換、卸売業、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

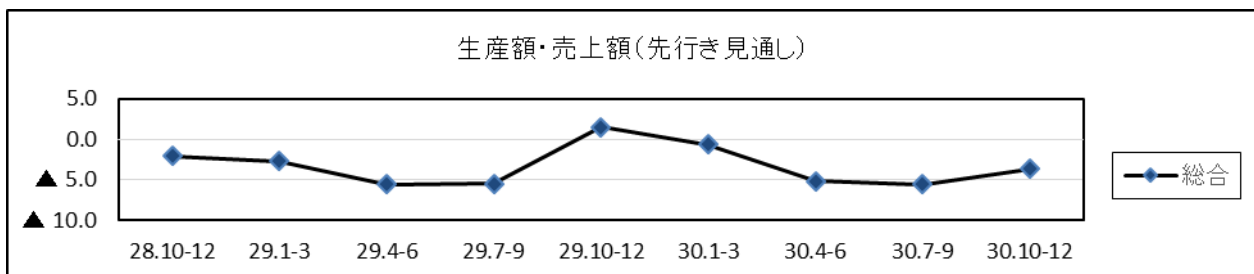
平成30年10～12月期の先行き見通し総合D Iは▲3.7（前回▲5.6）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

生産額・売上額	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
総合	▲12.9	▲12.0	▲17.1	▲5.2	▲6.7	▲4.9	▲7.5	▲4.3	▲17.2
製造業	▲12.0	▲11.5	▲8.1	5.2	0.5	4.8	▲2.7	2.6	▲6.8
卸売業	▲21.3	▲23.0	▲19.7	▲23.0	▲8.3	▲6.8	▲18.6	▲5.6	▲17.6
小売業	▲28.3	▲20.4	▲26.6	▲17.2	▲12.2	▲18.6	▲11.8	▲12.5	▲19.6
サービス業	4.4	1.8	▲22.1	▲0.9	▲12.6	▲8.0	▲5.2	▲8.0	▲34.0



<参考> 先行き見通し

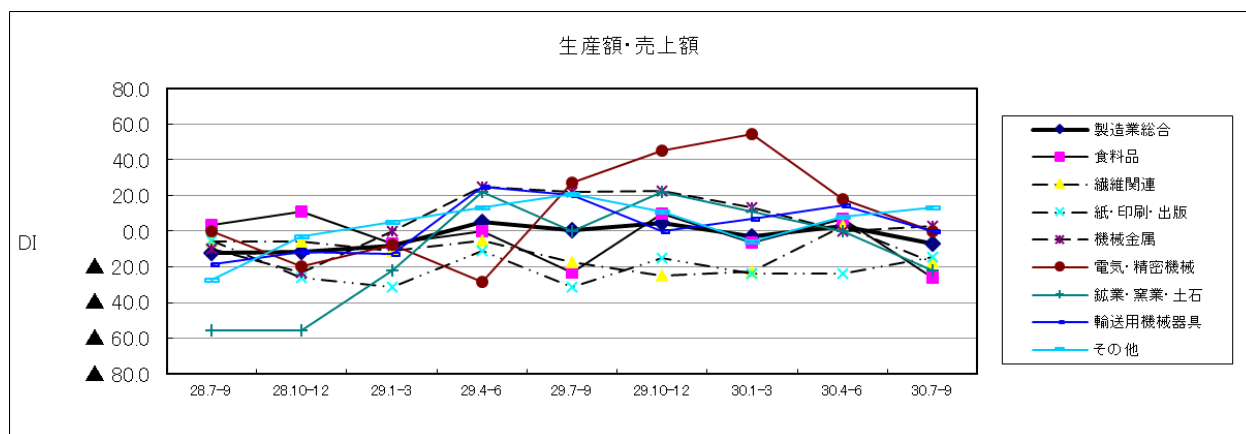
先行き見通し	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
総合	▲2.1	▲2.7	▲5.6	▲5.5	1.5	▲0.6	▲5.2	▲5.6	▲3.7



(2) 製造業の内訳

その他ではプラス幅が拡大、機械金属ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、紙・印刷・出版ではマイナス幅が縮小した。しかし、電気・精密機械、輸送用機械器具ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、食料品、繊維関連ではプラスからマイナスへ転換、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換した。

生産額・売上額	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
製造業総合	▲ 12.0	▲ 11.5	▲ 8.1	5.2	0.5	4.8	▲ 2.7	2.6	▲ 6.8
食料品	3.4	10.7	▲ 6.9	0.0	▲ 23.3	9.7	▲ 6.7	6.9	▲ 25.8
繊維関連	▲ 5.7	▲ 5.6	▲ 10.8	▲ 5.4	▲ 17.6	▲ 25.0	▲ 22.9	2.9	▲ 17.1
紙・印刷・出版	▲ 5.0	▲ 26.3	▲ 31.6	▲ 11.1	▲ 31.6	▲ 15.0	▲ 23.8	▲ 23.8	▲ 14.3
機械金属	▲ 9.7	▲ 23.3	0.0	25.0	22.2	22.6	13.3	0.0	3.1
電気・精密機械	0.0	▲ 20.0	▲ 7.7	▲ 28.6	27.3	45.5	54.5	18.2	0.0
鉱業・窯業・土石	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ 22.2	22.2	0.0	22.2	11.1	0.0	▲ 22.2
輸送用機械器具	▲ 18.8	▲ 11.8	▲ 12.5	25.0	20.0	0.0	7.1	14.3	0.0
その他	▲ 27.0	▲ 2.6	5.4	13.2	21.1	10.8	▲ 5.6	7.9	13.2



3. 受注額

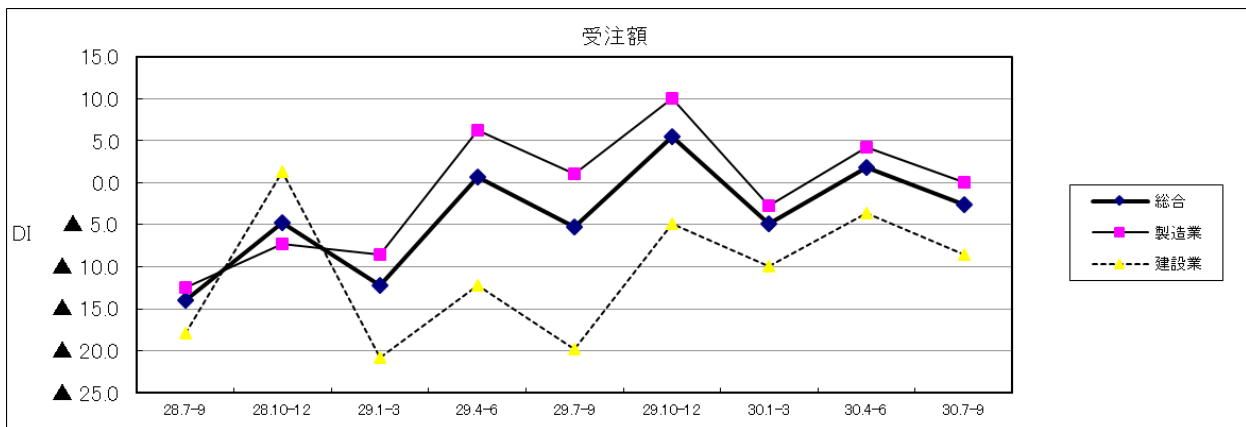
(1) 全体

総合D I（増加－減少）は▲2.6と4～6月期に比べ4.4ポイント悪化しプラスからマイナスへ転換した。

業種別では、製造業でプラスからプラスマイナスゼロへ転換、建設業でマイナス幅が拡大した。

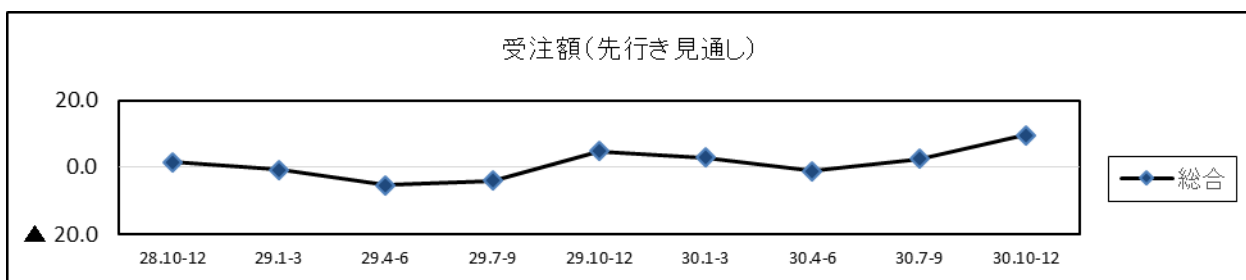
平成30年10～12月期の先行き見通し総合D Iは9.7（前回2.6）となり、プラス幅が拡大する見通し。

受注額	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
総合	▲14.0	▲4.8	▲12.2	0.7	▲5.3	5.5	▲4.9	1.8	▲2.6
製造業	▲12.4	▲7.3	▲8.6	6.3	1.1	10.1	▲2.7	4.2	0.0
建設業	▲17.9	1.3	▲20.8	▲12.2	▲19.8	▲4.8	▲9.9	▲3.6	▲8.5



<参考> 先行き見通し

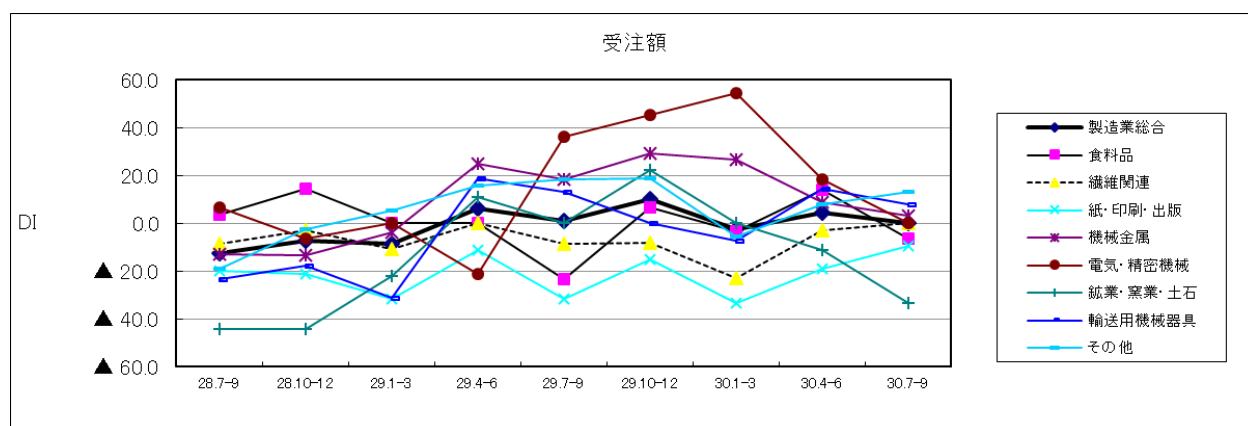
先行き見通し	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
総合	1.5	▲0.7	▲5.3	▲4.0	4.9	3.0	▲1.1	2.6	9.7



(2) 製造業の内訳

その他ではプラス幅が拡大、繊維関連ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、紙・印刷・出版ではマイナス幅が縮小した。しかし、機械金属、輸送用機械器具ではプラス幅が縮小、電気・精密機械ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、食料品ではプラスからマイナスへ転換、鉱業・窯業・土石ではマイナス幅が拡大した。

受注額	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
製造業総合	▲ 12.4	▲ 7.3	▲ 8.6	6.3	1.1	10.1	▲ 2.7	4.2	0.0
食料品	3.4	14.3	0.0	0.0	▲ 23.3	6.5	▲ 3.3	13.8	▲ 6.5
繊維関連	▲ 8.6	▲ 2.8	▲ 10.8	0.0	▲ 8.8	▲ 8.3	▲ 22.9	▲ 2.9	0.0
紙・印刷・出版	▲ 20.0	▲ 21.1	▲ 31.6	▲ 11.1	▲ 31.6	▲ 15.0	▲ 33.3	▲ 19.0	▲ 9.5
機械金属	▲ 12.9	▲ 13.3	▲ 3.8	25.0	18.5	29.0	26.7	8.8	3.1
電気・精密機械	6.7	▲ 6.7	0.0	▲ 21.4	36.4	45.5	54.5	18.2	0.0
鉱業・窯業・土石	▲ 44.4	▲ 44.4	▲ 22.2	11.1	0.0	22.2	0.0	▲ 11.1	▲ 33.3
輸送用機械器具	▲ 23.5	▲ 17.6	▲ 31.3	18.8	13.3	0.0	▲ 7.1	14.3	7.7
その他	▲ 18.9	▲ 2.6	5.4	15.8	18.4	18.9	▲ 5.6	7.9	13.2



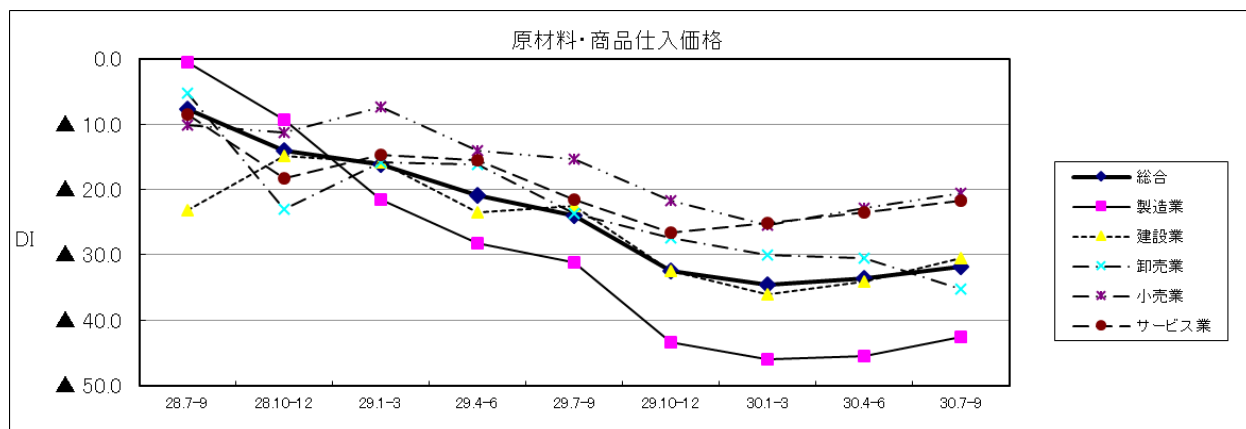
4. 原材料・商品仕入価格

(1) 全体

総合D I（下降－上昇）は▲31.9と4～6月期に比べ1.7ポイントマイナス幅が縮小した。
業種別では、製造業、建設業、小売業、サービス業でマイナス幅が縮小した。しかし、卸売業ではマイナス幅が拡大した。

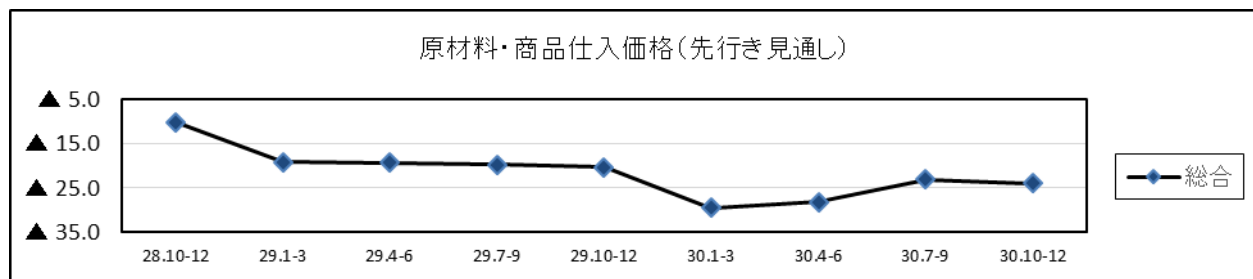
平成30年10～12月期の先行き見通し総合D Iは▲23.9（前回▲23.1）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

原材料・商品仕入価格	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
総合	▲7.7	▲14.0	▲16.1	▲21.0	▲24.1	▲32.5	▲34.6	▲33.6	▲31.9
製造業	▲0.5	▲9.4	▲21.6	▲28.3	▲31.1	▲43.4	▲45.9	▲45.5	▲42.6
建設業	▲23.2	▲14.8	▲15.9	▲23.5	▲22.6	▲32.6	▲36.1	▲34.1	▲30.6
卸売業	▲5.3	▲23.0	▲15.8	▲16.2	▲23.6	▲27.4	▲30.0	▲30.6	▲35.3
小売業	▲10.1	▲11.2	▲7.4	▲14.1	▲15.3	▲21.6	▲25.5	▲22.9	▲20.6
サービス業	▲8.5	▲18.3	▲14.7	▲15.6	▲21.5	▲26.6	▲25.2	▲23.6	▲21.7



<参考> 先行き見通し

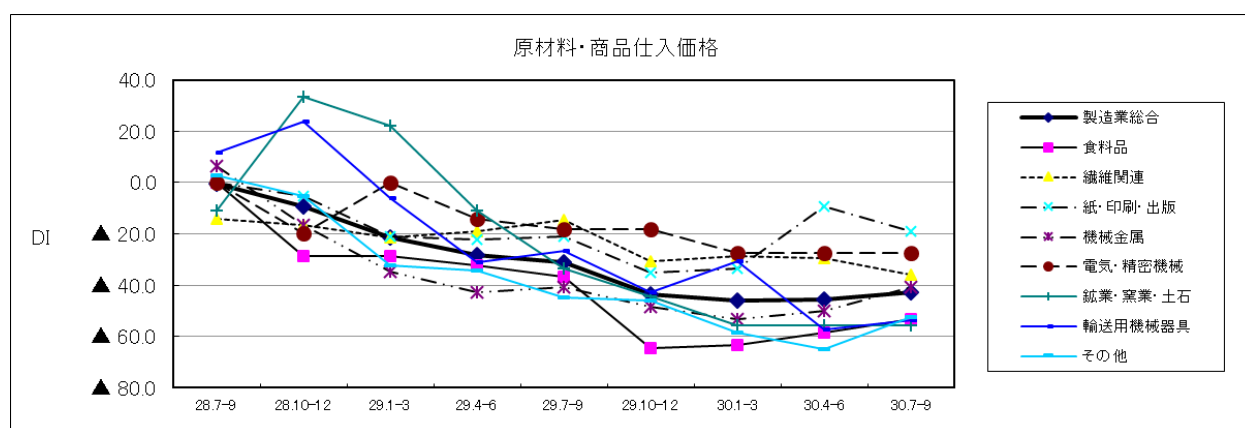
先行き見通し	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
総合	▲10.2	▲19.2	▲19.3	▲19.7	▲20.3	▲29.4	▲28.2	▲23.1	▲23.9



(2) 製造業の内訳

食料品、機械金属、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が縮小、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石ではマイナスで横ばいとなった。しかし、繊維関連、紙・印刷・出版ではマイナス幅が拡大した。

原材料・商品仕入価格	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
製造業総合	▲ 0.5	▲ 9.4	▲ 21.6	▲ 28.3	▲ 31.1	▲ 43.4	▲ 45.9	▲ 45.5	▲ 42.6
食料品	0.0	▲ 28.6	▲ 28.6	▲ 32.3	▲ 36.7	▲ 64.5	▲ 63.3	▲ 58.6	▲ 53.3
繊維関連	▲ 14.3	▲ 16.7	▲ 21.6	▲ 18.9	▲ 14.7	▲ 30.6	▲ 28.6	▲ 29.4	▲ 36.1
紙・印刷・出版	0.0	▲ 5.3	▲ 21.1	▲ 22.2	▲ 21.1	▲ 35.0	▲ 33.3	▲ 9.5	▲ 19.0
機械金属	6.5	▲ 16.7	▲ 34.6	▲ 42.9	▲ 40.7	▲ 48.4	▲ 53.3	▲ 50.0	▲ 40.6
電気・精密機械	0.0	▲ 20.0	0.0	▲ 14.3	▲ 18.2	▲ 18.2	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 27.3
鉱業・窯業・土石	▲ 11.1	33.3	22.2	▲ 11.1	▲ 33.3	▲ 44.4	▲ 55.6	▲ 55.6	▲ 55.6
輸送用機械器具	11.8	23.5	▲ 6.3	▲ 31.3	▲ 26.7	▲ 42.9	▲ 30.8	▲ 57.1	▲ 53.8
その他	2.7	▲ 5.3	▲ 32.4	▲ 34.2	▲ 44.7	▲ 45.9	▲ 58.3	▲ 64.9	▲ 52.6



5. 製品・商品販売価格

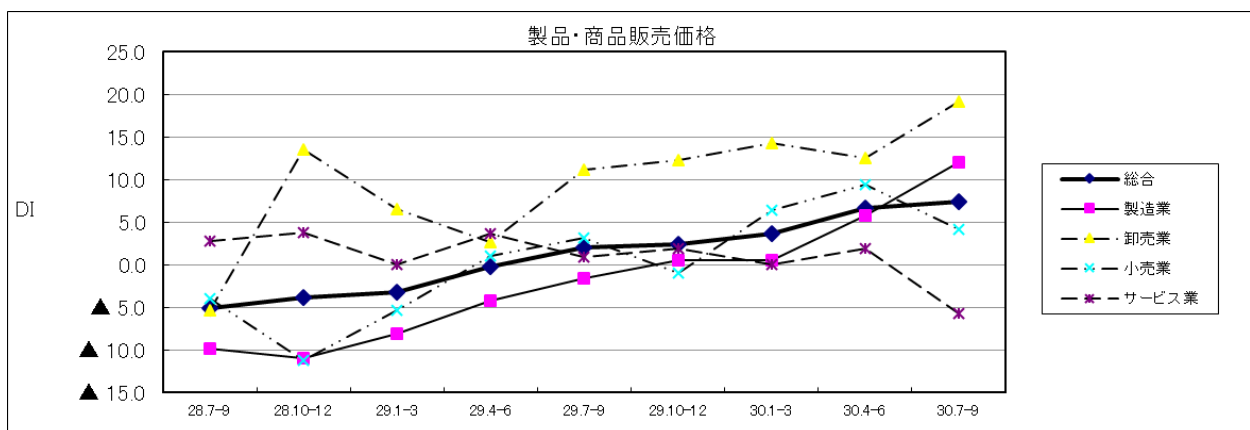
(1) 全体

総合D I（上昇・下降）は7.4と4～6月期に比べ0.7ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、製造業、卸売業でプラス幅が拡大した。しかし、小売業ではプラス幅が縮小、サービス業ではプラスからマイナスへ転換した。

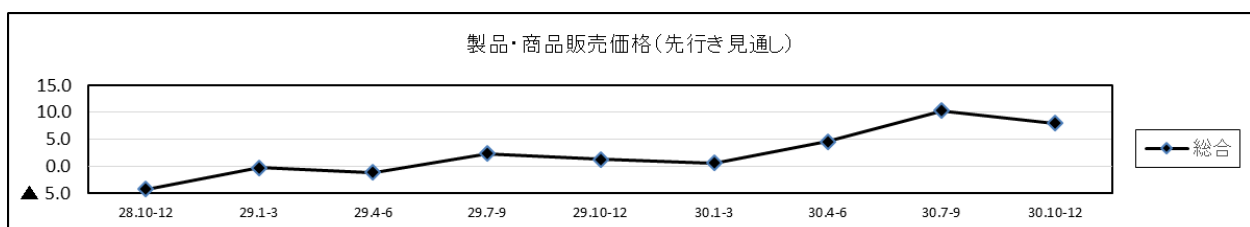
平成30年10～12月期の先行き見通し総合D Iは7.9（前回10.3）となり、プラス幅が縮小する見通し。

製品・商品販売価格	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
総合	▲ 5.1	▲ 3.8	▲ 3.2	▲ 0.2	2.0	2.4	3.7	6.7	7.4
製造業	▲ 9.9	▲ 10.9	▲ 8.1	▲ 4.2	▲ 1.6	0.5	0.5	5.8	12.0
卸売業	▲ 5.3	13.5	6.6	2.7	11.1	12.3	14.3	12.5	18.8
小売業	▲ 4.0	▲ 11.2	▲ 5.3	1.0	3.1	▲ 1.0	6.4	9.4	4.1
サービス業	2.8	3.8	0.0	3.7	0.9	1.9	0.0	1.9	▲ 5.7



<参考> 先行き見通し

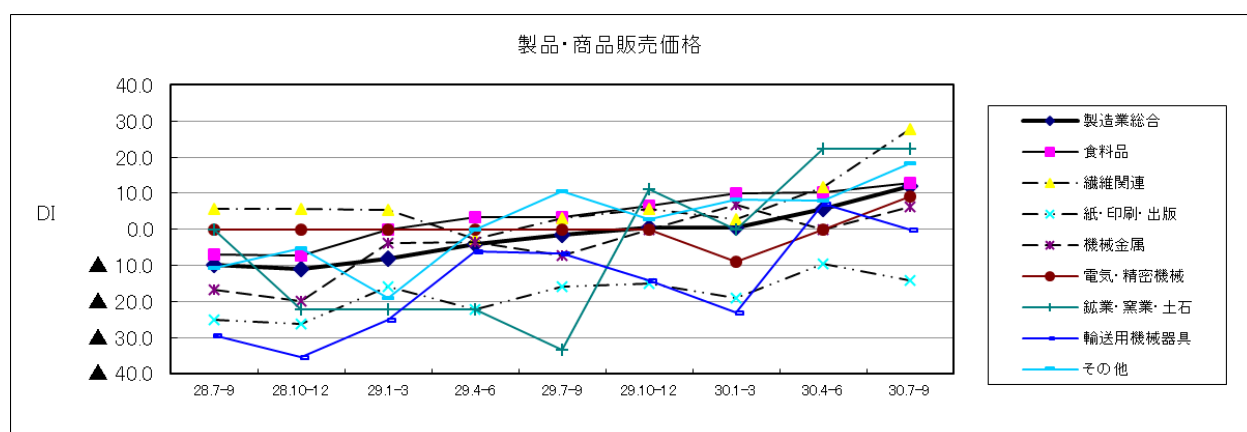
先行き見通し	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
総合	▲ 4.3	▲ 0.2	▲ 1.1	2.4	1.3	0.6	4.6	10.3	7.9



(2) 製造業の内訳

食料品、繊維関連、その他ではプラス幅が拡大、機械金属、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、鉱業・窯業・土石ではプラスで横ばいとなった。しかし、輸送用機械器具ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、紙・印刷・出版ではマイナス幅が拡大した。

製品・商品販売価格	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
製造業総合	▲ 9.9	▲ 10.9	▲ 8.1	▲ 4.2	▲ 1.6	0.5	0.5	5.8	12.0
食料品	▲ 6.9	▲ 7.1	0.0	3.2	3.3	6.5	10.0	10.3	12.9
繊維関連	5.7	5.6	5.4	▲ 2.7	2.9	5.6	2.9	11.8	27.8
紙・印刷・出版	▲ 25.0	▲ 26.3	▲ 15.8	▲ 22.2	▲ 15.8	▲ 15.0	▲ 19.0	▲ 9.5	▲ 14.3
機械金属	▲ 16.7	▲ 20.0	▲ 3.8	▲ 3.6	▲ 7.4	0.0	6.7	0.0	6.3
電気・精密機械	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 9.1	0.0	9.1
鉱業・窯業・土石	0.0	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 33.3	11.1	0.0	22.2	22.2
輸送用機械器具	▲ 29.4	▲ 35.3	▲ 25.0	▲ 6.3	▲ 6.7	▲ 14.3	▲ 23.1	7.1	0.0
その他	▲ 10.8	▲ 5.3	▲ 18.9	0.0	10.5	2.7	8.3	7.9	18.4



6. 製品在庫・商品在庫

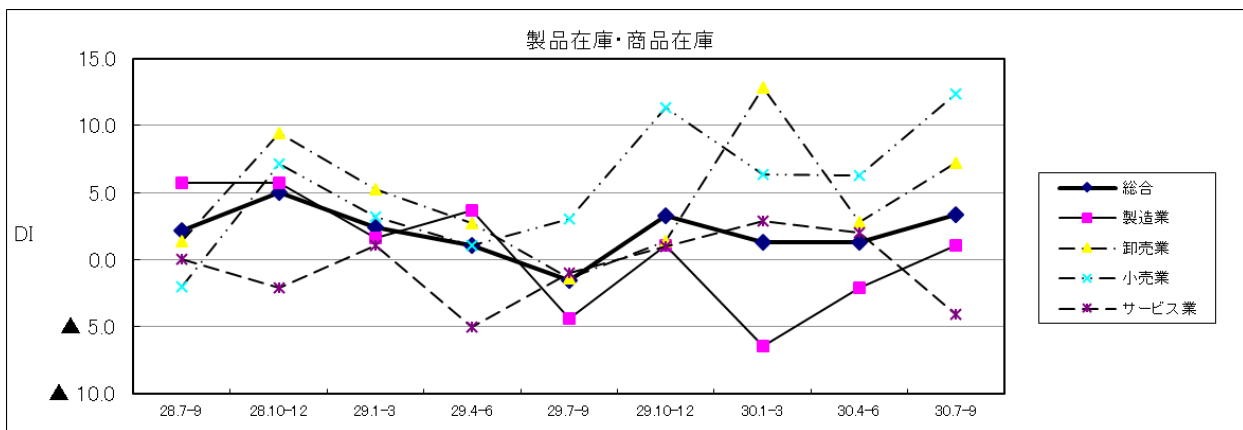
(1) 全体

総合D I（減少－増加）は3.3と4～6月期に比べ2.0プラス幅が拡大した。

業種別では、卸売業、小売業でプラス幅が拡大、製造業でマイナスからプラスへ転換した。しかし、サービス業ではプラスからマイナスへ転換した。

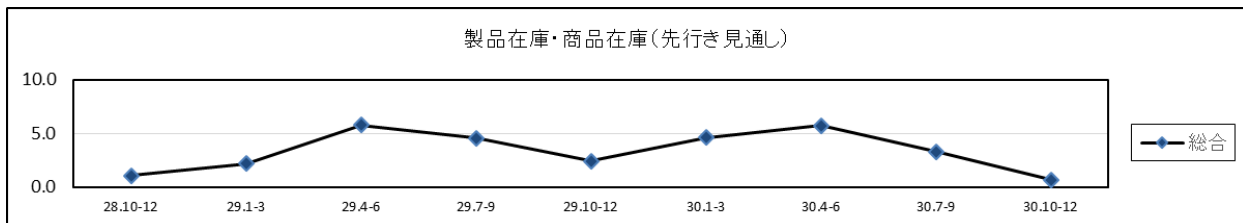
平成30年10～12月期の先行き見通し総合D Iは0.7（前回3.3）となり、プラス幅が縮小する見通し。

製品在庫・商品在庫	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
総合	2.2	5.0	2.4	1.1	▲ 1.5	3.3	1.3	1.3	3.3
製造業	5.7	5.7	1.6	3.7	▲ 4.4	1.1	▲ 6.5	▲ 2.1	1.1
卸売業	1.3	9.5	5.3	2.7	▲ 1.4	1.4	12.9	2.8	7.2
小売業	▲ 2.0	7.1	3.2	1.0	3.1	11.3	6.4	6.3	12.4
サービス業	0.0	▲ 2.1	1.0	▲ 5.0	▲ 1.0	1.0	2.9	2.0	▲ 4.1



<参考> 先行き見通し

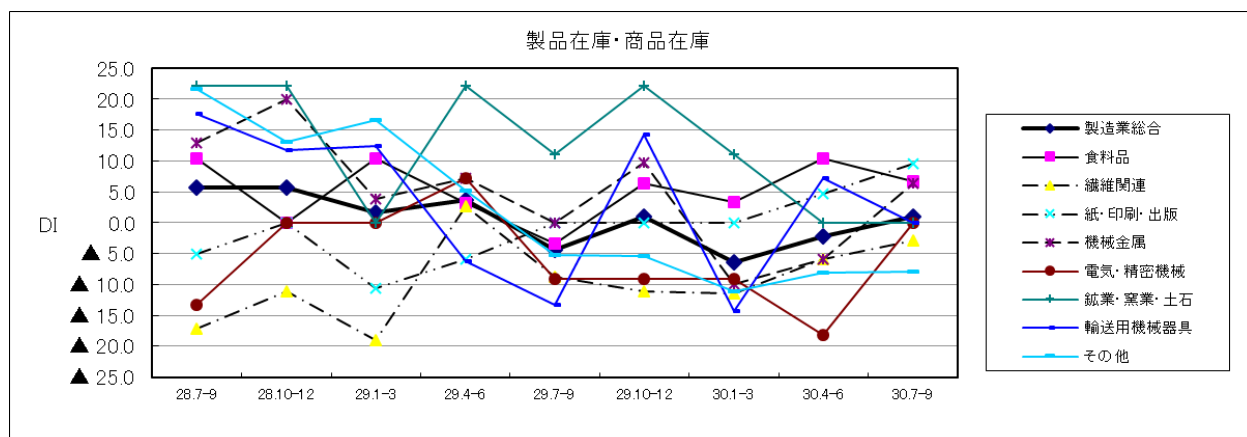
先行き見通し	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
総合	1.1	2.2	5.8	4.6	2.4	4.6	5.7	3.3	0.7



(2) 製造業の内訳

紙・印刷・出版ではプラス幅が拡大、機械金属ではマイナスからプラスへ転換、電気・精密機械ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、繊維関連、その他ではマイナス幅が縮小、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロで横ばいとなった。しかし、食料品ではプラス幅が縮小、輸送用機械器具ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

製品在庫・商品在庫	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
製造業総合	5.7	5.7	1.6	3.7	▲ 4.4	1.1	▲ 6.5	▲ 2.1	1.1
食料品	10.3	0.0	10.3	3.2	▲ 3.3	6.5	3.3	10.3	6.7
繊維関連	▲ 17.1	▲ 11.1	▲ 18.9	2.7	▲ 8.8	▲ 11.1	▲ 11.4	▲ 5.9	▲ 2.9
紙・印刷・出版	▲ 5.0	0.0	▲ 10.5	▲ 5.9	0.0	0.0	0.0	4.8	9.5
機械金属	12.9	20.0	3.8	7.1	0.0	9.7	▲ 10.0	▲ 5.9	6.5
電気・精密機械	▲ 13.3	0.0	0.0	7.1	▲ 9.1	▲ 9.1	▲ 9.1	▲ 18.2	0.0
鉱業・窯業・土石	22.2	22.2	0.0	22.2	11.1	22.2	11.1	0.0	0.0
輸送用機械器具	17.6	11.8	12.5	▲ 6.3	▲ 13.3	14.3	▲ 14.3	7.1	0.0
その他	21.6	13.2	16.7	5.3	▲ 5.3	▲ 5.4	▲ 11.1	▲ 8.1	▲ 7.9



7. 資金繰り

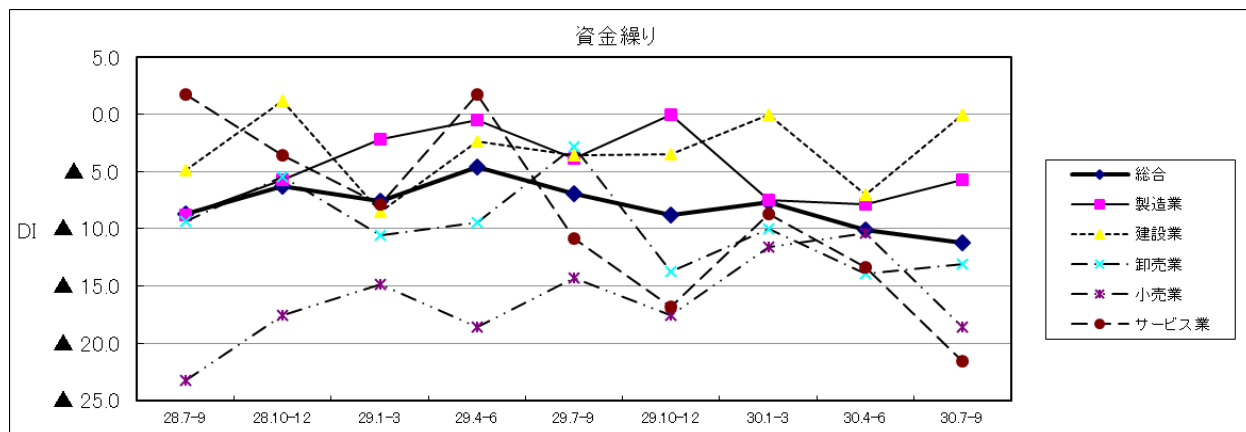
(1) 全体

総合D I（好転－悪化）は▲11.2と4～6月期に比べ1.1ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、建設業でマイナスからプラスマイナスゼロへ転換、製造業、卸売業でマイナス幅が縮小した。しかし、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

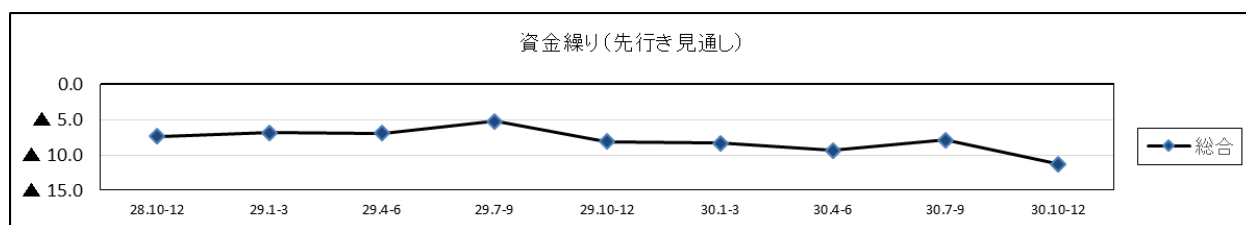
平成30年10～12月期の先行き見通し総合D Iは▲11.3（前回▲7.9）となり、マイナス幅が拡大する見通し。

資金繰り	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
総合	▲8.7	▲6.3	▲7.6	▲4.6	▲6.9	▲8.8	▲7.6	▲10.1	▲11.2
製造業	▲8.8	▲5.7	▲2.2	▲0.5	▲3.8	0.0	▲7.5	▲7.9	▲5.8
建設業	▲4.9	1.2	▲8.5	▲2.3	▲3.5	▲3.4	0.0	▲7.0	0.0
卸売業	▲9.3	▲5.4	▲10.5	▲9.5	▲2.8	▲13.7	▲10.0	▲13.9	▲13.0
小売業	▲23.2	▲17.5	▲14.9	▲18.6	▲14.3	▲17.5	▲11.6	▲10.4	▲18.6
サービス業	1.8	▲3.6	▲7.9	1.8	▲10.8	▲16.8	▲8.7	▲13.4	▲21.6



<参考> 先行き見通し

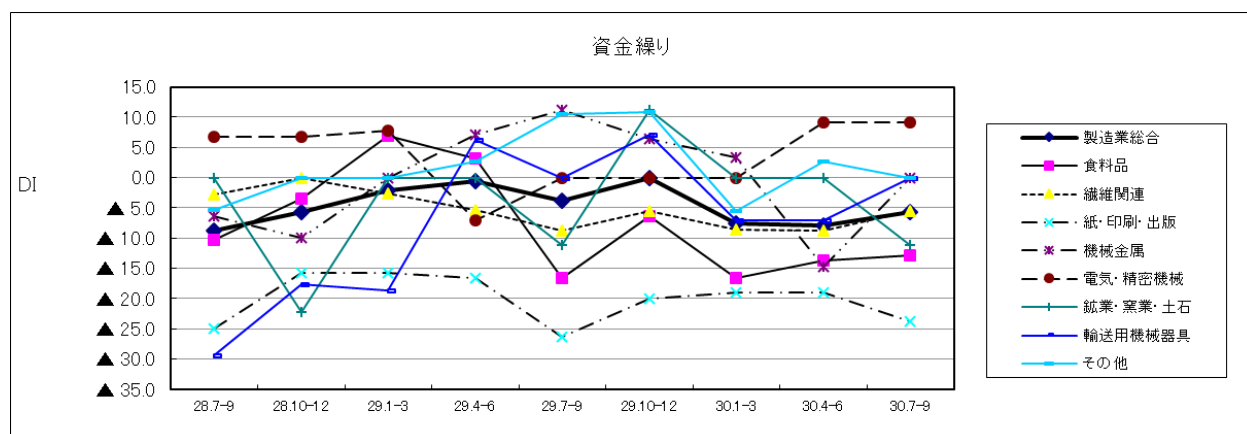
先行き見通し	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
総合	▲7.4	▲6.9	▲6.9	▲5.2	▲8.1	▲8.3	▲9.3	▲7.9	▲11.3



(2) 製造業の内訳

機械金属、輸送用機械器具ではマイナスからプラスプラスマイナスゼロへ転換、食料品、繊維関連ではマイナス幅が縮小、電気・精密機械ではプラスで横ばいとなった。しかし、その他ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、紙・印刷・出版ではマイナス幅が拡大した。

資金繰り	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
製造業総合	▲ 8.8	▲ 5.7	▲ 2.2	▲ 0.5	▲ 3.8	0.0	▲ 7.5	▲ 7.9	▲ 5.8
食料品	▲ 10.3	▲ 3.6	6.9	3.2	▲ 16.7	▲ 6.5	▲ 16.7	▲ 13.8	▲ 12.9
繊維関連	▲ 2.9	0.0	▲ 2.7	▲ 5.4	▲ 8.8	▲ 5.6	▲ 8.6	▲ 8.8	▲ 5.6
紙・印刷・出版	▲ 25.0	▲ 15.8	▲ 15.8	▲ 16.7	▲ 26.3	▲ 20.0	▲ 19.0	▲ 19.0	▲ 23.8
機械金属	▲ 6.5	▲ 10.0	0.0	7.1	11.1	6.5	3.3	▲ 14.7	0.0
電気・精密機械	6.7	6.7	7.7	▲ 7.1	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1
鉱業・窯業・土石	0.0	▲ 22.2	0.0	0.0	▲ 11.1	11.1	0.0	0.0	▲ 11.1
輸送用機械器具	▲ 29.4	▲ 17.6	▲ 18.8	6.3	0.0	7.1	▲ 7.1	▲ 7.1	0.0
その他	▲ 5.4	0.0	0.0	2.7	10.5	10.8	▲ 5.6	2.6	0.0



8. 採算（収益）

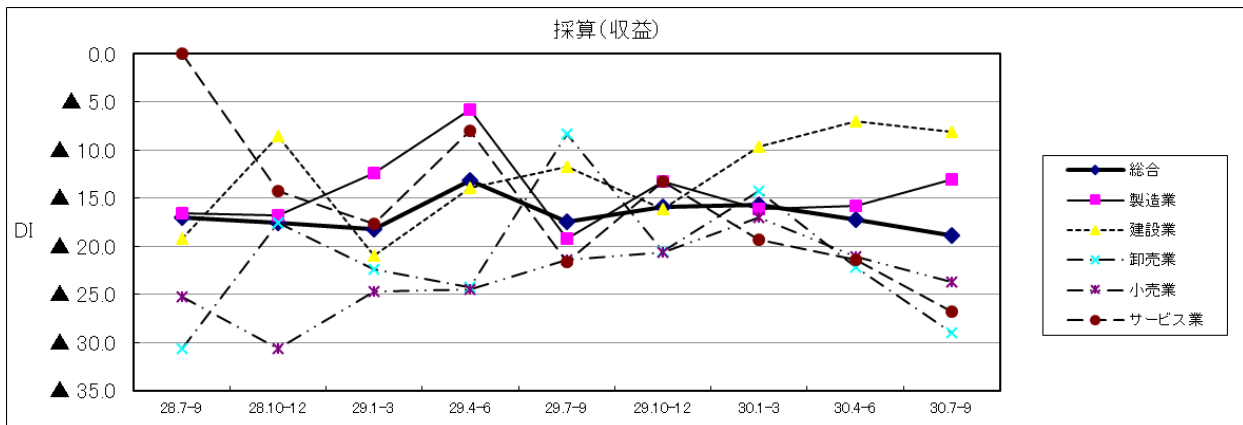
（1）全体

総合D I（好転－悪化）は▲18.9と4～6月期に比べ1.6ポイントマイナス幅が拡大した。

業種別では、製造業でマイナス幅が縮小した。しかし、建設業、卸売業、小売業、サービス業ではマイナス幅が拡大した。

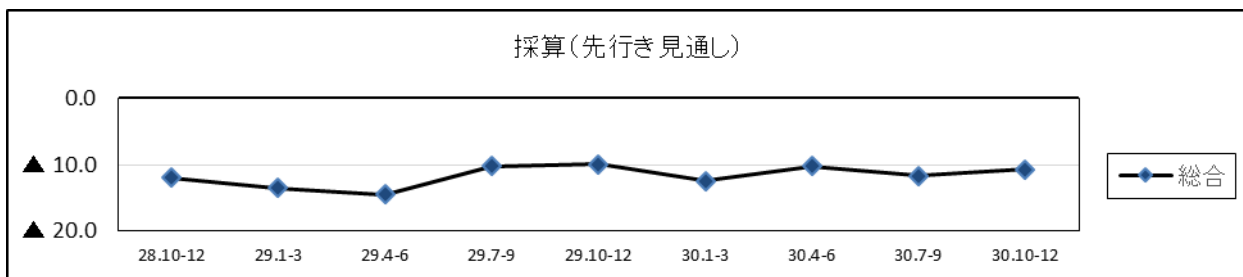
平成30年10～12月期の先行き見通し総合D Iは▲10.7（前回▲11.7）となり、マイナス幅が縮小する見通し。

採算(収益)	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
総合	▲17.0	▲17.6	▲18.2	▲13.2	▲17.5	▲15.9	▲15.7	▲17.3	▲18.9
製造業	▲16.6	▲16.8	▲12.4	▲5.8	▲19.2	▲13.3	▲16.1	▲15.8	▲13.1
建設業	▲19.3	▲8.5	▲21.0	▲14.0	▲11.8	▲16.1	▲9.6	▲7.0	▲8.1
卸売業	▲30.7	▲17.6	▲22.4	▲24.3	▲8.3	▲20.5	▲14.3	▲22.2	▲29.0
小売業	▲25.3	▲30.6	▲24.7	▲24.5	▲21.4	▲20.6	▲17.0	▲21.1	▲23.7
サービス業	0.0	▲14.3	▲17.7	▲8.0	▲21.6	▲13.3	▲19.3	▲21.4	▲26.8



<参考> 先行き見通し

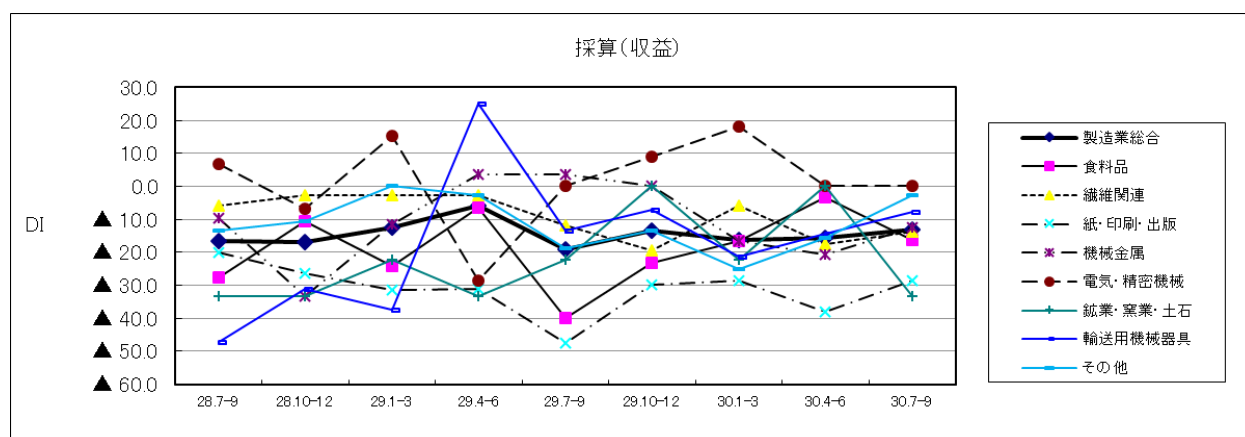
先行き見通し	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
総合	▲12.0	▲13.5	▲14.5	▲10.3	▲9.9	▲12.5	▲10.3	▲11.7	▲10.7



(2) 製造業の内訳

繊維関連、紙・印刷・出版、機械金属、輸送用機械器具、その他ではマイナス幅が縮小、電気・精密機械ではプラスマイナスゼロで横ばいとなった。しかし、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからマイナスへ転換、食料品ではマイナス幅が拡大した。

採算(収益)	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
製造業総合	▲ 16.6	▲ 16.8	▲ 12.4	▲ 5.8	▲ 19.2	▲ 13.3	▲ 16.1	▲ 15.8	▲ 13.1
食料品	▲ 27.6	▲ 10.7	▲ 24.1	▲ 6.5	▲ 40.0	▲ 23.3	▲ 16.7	▲ 3.4	▲ 16.1
繊維関連	▲ 5.7	▲ 2.8	▲ 2.7	▲ 2.7	▲ 11.8	▲ 19.4	▲ 5.7	▲ 17.6	▲ 13.9
紙・印刷・出版	▲ 20.0	▲ 26.3	▲ 31.6	▲ 31.3	▲ 47.4	▲ 30.0	▲ 28.6	▲ 38.1	▲ 28.6
機械金属	▲ 9.7	▲ 33.3	▲ 11.5	3.6	3.7	0.0	▲ 16.7	▲ 20.6	▲ 12.5
電気・精密機械	6.7	▲ 6.7	15.4	▲ 28.6	0.0	9.1	18.2	0.0	0.0
鉱業・窯業・土石	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 22.2	▲ 33.3	▲ 22.2	0.0	▲ 22.2	0.0	▲ 33.3
輸送用機械器具	▲ 47.1	▲ 31.3	▲ 37.5	25.0	▲ 13.3	▲ 7.1	▲ 21.4	▲ 14.3	▲ 7.7
その他	▲ 13.5	▲ 10.5	0.0	▲ 2.6	▲ 18.9	▲ 13.5	▲ 25.0	▲ 15.8	▲ 2.6



9. 従業員数（常用）

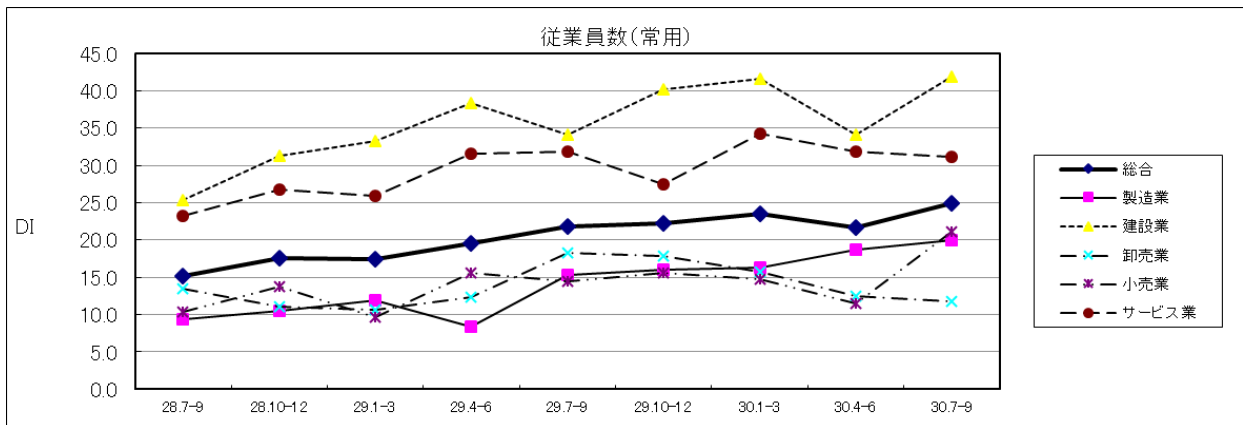
（１）全体

総合D I（不足－過剰）は25.0と4～6月期に比べ3.4ポイントプラス幅が拡大した。

業種別では、製造業、建設業、小売業でプラス幅が拡大した。しかし、卸売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

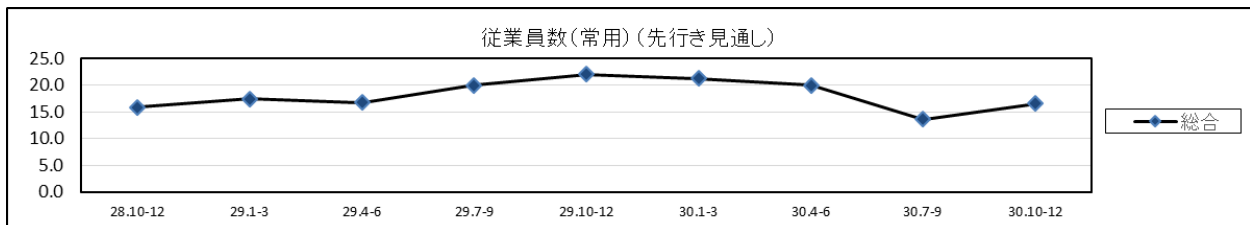
平成30年10～12月期の先行き見通し総合D Iは16.6（前回13.7）となり、プラス幅が拡大する見通し。

従業員数(常用)	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
総合	15.2	17.6	17.4	19.5	21.8	22.3	23.6	21.6	25.0
製造業	9.4	10.5	11.9	8.4	15.4	16.0	16.3	18.7	20.0
建設業	25.3	31.3	33.3	38.4	34.1	40.2	41.7	34.1	41.9
卸売業	13.5	11.1	10.7	12.3	18.3	17.8	15.7	12.5	11.8
小売業	10.3	13.8	9.7	15.6	14.4	15.6	14.7	11.5	21.1
サービス業	23.2	26.8	25.9	31.6	31.8	27.4	34.2	31.8	31.2



<参考> 先行き見通し

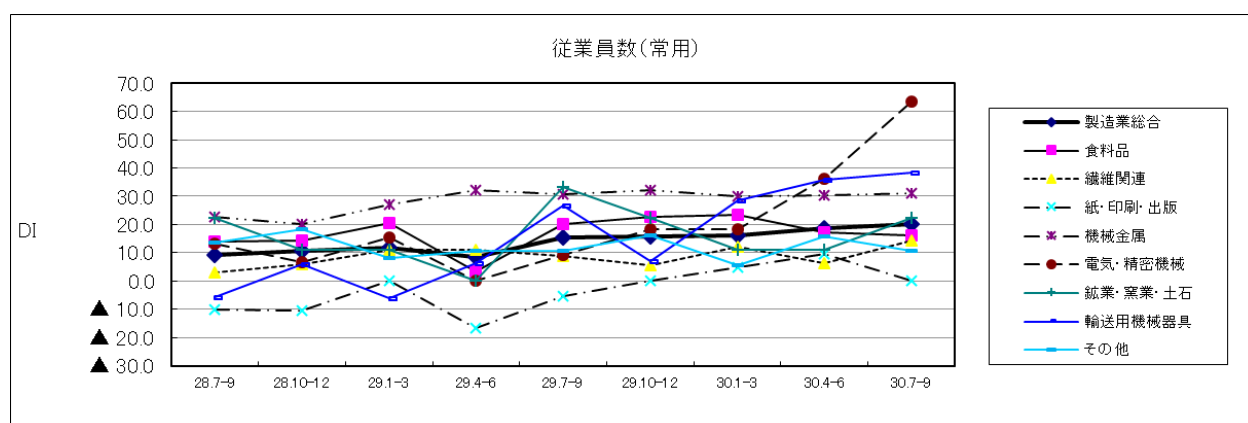
先行き見通し	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
総合	15.9	17.5	16.8	20.0	22.1	21.3	20.1	13.7	16.6



(2) 製造業の内訳

繊維関連、機械金属、電気・精密機械、鉱業・窯業・土石、輸送用機械器具ではプラス幅が拡大した。しかし、食料品、その他ではプラス幅が縮小、紙・印刷・出版ではプラスからプラスマイナスゼロへ転換した。

従業員数(常用)	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
製造業総合	9.4	10.5	11.9	8.4	15.4	16.0	16.3	18.7	20.0
食料品	13.8	14.3	20.7	3.2	20.0	22.6	23.3	17.2	16.1
繊維関連	2.9	5.9	11.1	11.1	8.8	5.7	12.1	6.3	14.3
紙・印刷・出版	▲ 10.0	▲ 10.5	0.0	▲ 16.7	▲ 5.3	0.0	4.8	9.5	0.0
機械金属	22.6	20.0	26.9	32.1	30.8	32.3	30.0	30.3	31.3
電気・精密機械	13.3	6.7	15.4	0.0	9.1	18.2	18.2	36.4	63.6
鉱業・窯業・土石	22.2	11.1	11.1	0.0	33.3	22.2	11.1	11.1	22.2
輸送用機械器具	▲ 5.9	5.9	▲ 6.3	6.3	26.7	7.1	28.6	35.7	38.5
その他	13.5	18.4	8.1	10.5	10.5	16.2	5.6	15.8	10.5



10. 従業員数（臨時）

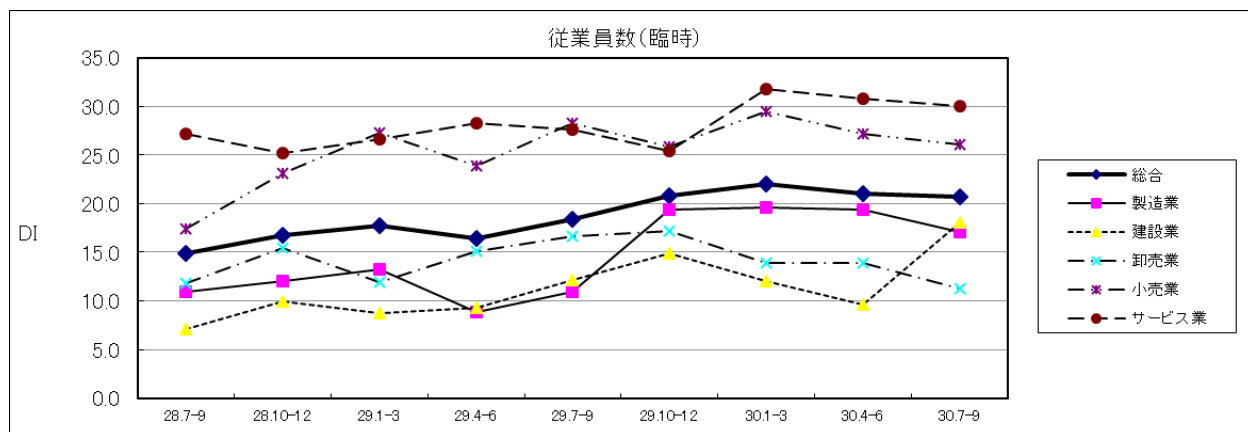
（1）全体

総合D I（不足－過剰）は20.7と4～6月期に比べ0.4ポイントプラス幅が縮小した。

業種別では、建設業でプラス幅が拡大した。しかし、製造業、卸売業、小売業、サービス業ではプラス幅が縮小した。

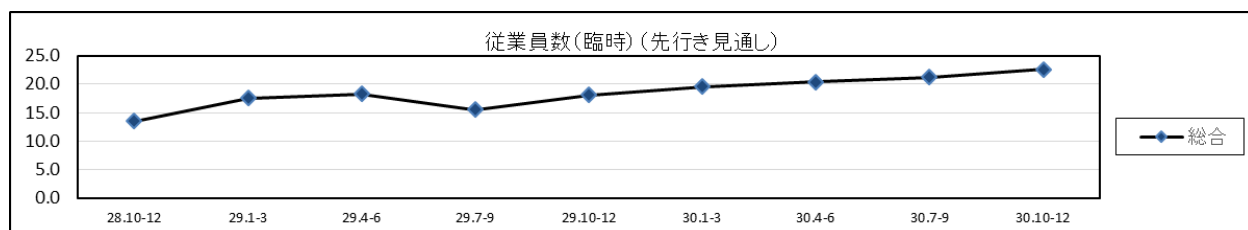
平成30年10～12月期の先行き見通し総合D Iは22.6（前回21.2）となり、プラス幅が拡大する見通し。

従業員数（臨時）	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
総合	14.9	16.8	17.7	16.4	18.4	20.9	22.0	21.1	20.7
製造業	10.9	12.0	13.2	8.9	11.0	19.4	19.7	19.4	17.0
建設業	7.0	10.0	8.7	9.3	12.2	14.9	12.0	9.6	18.1
卸売業	11.8	15.4	11.9	15.2	16.7	17.2	13.8	13.8	11.3
小売業	17.4	23.1	27.3	23.9	28.3	25.8	29.5	27.2	26.1
サービス業	27.2	25.2	26.7	28.3	27.6	25.5	31.8	30.8	30.1



<参考> 先行き見通し

先行き見通し	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9	30.10-12
総合	13.5	17.5	18.3	15.5	18.1	19.6	20.4	21.2	22.6



(2) 製造業の内訳

機械金属、電気・精密機械、その他ではプラス幅が拡大、鉱業・窯業・土石ではプラスマイナスゼロからプラスへ転換、紙・印刷・出版ではマイナスからプラスマイナスゼロへ転換した。しかし、食料品、繊維関連、輸送用機械器具ではプラス幅が縮小した。

従業員数(臨時)	28.7-9	28.10-12	29.1-3	29.4-6	29.7-9	29.10-12	30.1-3	30.4-6	30.7-9
製造業総合	10.9	12.0	13.2	8.9	11.0	19.4	19.7	19.4	17.0
食料品	17.2	17.9	24.1	12.9	13.3	29.0	16.7	27.6	16.1
繊維関連	2.9	5.9	11.1	17.1	15.6	14.7	17.6	27.3	17.6
紙・印刷・出版	▲ 5.3	▲ 11.8	▲ 5.9	▲ 18.8	▲ 16.7	▲ 10.5	0.0	▲ 10.5	0.0
機械金属	13.3	26.7	34.8	11.1	16.7	37.0	22.2	12.9	17.9
電気・精密機械	14.3	14.3	0.0	15.4	27.3	27.3	50.0	30.0	36.4
鉱業・窯業・土石	0.0	▲ 11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5
輸送用機械器具	6.7	18.8	0.0	6.7	20.0	14.3	38.5	38.5	7.7
その他	22.9	14.3	14.7	8.6	8.6	22.2	22.2	21.6	23.7

